

学校案内



西田小学校は平成26年度10月にユネスコ スクールに登録され、平成28年度より平成30年度まで全国25校園からなる文部科学省委託日本ユネスコパートナー事業「ESDの深化による地域のSDGs推進事業～輝け！サステナブルスクール～」に、さらに平成29・30年度 東京都教育委員会「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」として認定されました。令和元年10月には全国の小学校の実践校から選ばれ、第10回ESD大賞 小学校賞を受賞しました。

【教育目標】

気付き・考え・行動する子

「Think Globally, Act Locally」な西田の子の育成を目指す。
(地球規模で考え、足元から行動する)



杉並区立西田小学校
NISHITA Elementary School

※ ESDはEducation for sustainable Development (持続可能な開発のための教育) のことでSDGsを推進する教育です。

ユネスコスクール

NISHITAの

挑戦

第10回 ESD大賞
小学校賞受賞校

■ 子供の学びを深める

カリキュラム・マネジメント

教科等横断的にカリキュラムの改善を図るとともに、学校体制の見直しに取り組んでいます。

■ 子供の価値観を広げる

単元デザイン

総合的な学習の時間や生活科を中心とし、SDGsの視点を取り入れながら「主体的、対話的で深い学び」を目指します。

■ 子供の成長を実感する

子供報告会

全学年・全児童による、ESDの学びの報告会です。年間を通した学びを振り返るとともに、次学年への学習意欲を高めます。

■ 世界と関わる感覚を磨く

西田英語村

5・6年の児童を対象にした、必然性のあるコミュニケーションを行う体験活動です。伝える喜び、つながる楽しさを実感します。

■ 教育課程全体から見直す

ホールスクールアプローチ

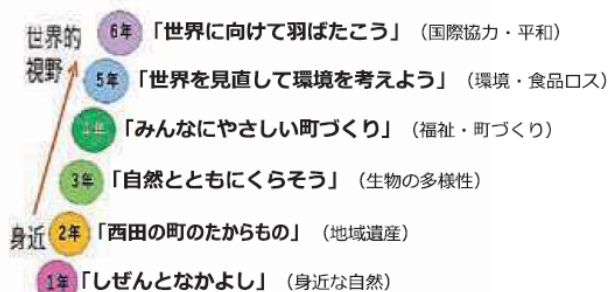
校内外の学習活動のみならず、地域との連携、学習環境、学校運営など、教育課程全体を見直し、持続可能な学校づくり・まちづくりを目指します。



カリキュラム・マネジメント

教科等横断的な指導で子供の学びを深める

6年間の学習テーマ



高学年ほど世界的視野で取り組むカリキュラムになっています。

教科等横断的な指導



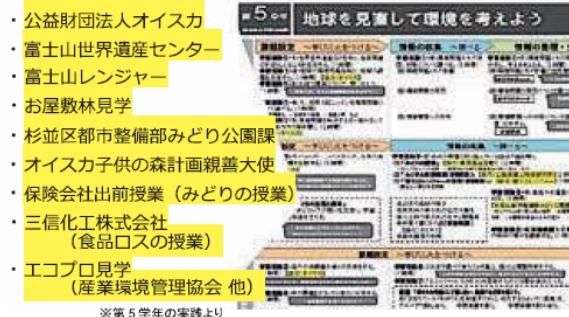
他教科や学校行事等と関連させながら効果的に指導しています。

「行動する」ことを意識した学習過程



課題解決に向けた価値観の変容や行動力につなげていきます。

多様な外部人材と単元をデザインする



多様な外部人材とアイデアを出し合いながら学習を組み立てます。

各学年の学習内容とSDGs

学年	SDGs	単元名・内容の概要	学年	SDGs	単元名・内容の概要
1年	15 陸の豊かさも守ろう	「しぜんとなかよし」 身近な自然との触れ合いを通して、その季節ならではの遊びや体験を重ね、たくさんの「すてき」を見付け発表します。	4年	3 すべての人に健康と福祉を	「みんなにやさしい町づくり」 町づくりのキーワードを出し合いながら、みんなに優しい学校や町の在り方を考え、自分たちができることを見付けて行動します。
2年	11 住み続けられるまちづくりを	「西田の町のたからもの」 自分たちが住む町にはまだ知らないことばかり。地域を探検し、人や物、素敵な風景にも出会って西田の良さを発信します。	5年	13 気候変動に具体的な対策を	「世界を見直して環境を考えよう」 世界の様々な環境問題の現状を把握して、原因との関係を考えます。企業の取組も調べながら、自分たちができることを探ります。
3年	15 陸の豊かさも守ろう	「自然とともにくらそう」 ヤゴ救出作戦をきっかけに、生き物にとってより良い環境について考えます。クワガタからダンゴムシまで、生き物の多様性を踏まえて取り組んだことを発信します。	6年	16 平和と公正をすべての人に	「世界に向けて羽ばたこう」 紛争に苦しむ人々の話をきっかけに、多様性や相互理解の大切さに気付きながら平和に向けて自分たちができることを発信します。



単元デザイン

SDGsの視点を取り入れて子供の価値観を広げる



体験活動からの気づきを生かす。



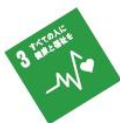
校外に出て町の宝物を紹介する。



様々な方法で情報を収集する。



タブレットパソコンは発表活動でも大活躍。



写真から因果関係を読み取る。



問題点の原因を整理する。



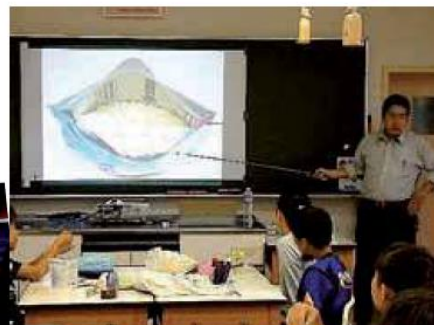
外部人材の体験談は子供の心に。



問いをもつことから学びは始まる。



思考活動が学び合いの質を高める。



食品ロスもみんなで考える。



行動して初めて意味あるものに。

※ SDGsは2015年の国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための17のゴール、国際目標です。



ESD子供報告会

発信と学びを通して子供が自らの成長を実感する



体験活動の写真を示して発表



学習で作った作品を展示



クラスに置かれたみんなの「いいね!」



紙芝居にしてみんなで発表



町の宝物を紹介するガイドツアー



大きな模型を示して説明



体験コーナーを作って説明



画像や映像も入れて効果的に!



原爆写真のポスターを使って発表

ESD子供報告会の目指すもの

- 学びの発信と振り返りの場
- 良さを認め合い、
自己肯定感を高める。
- 次学年の学びへの見通しをもつ。

1学年から発表する機会を重ねることで、様々な発表の仕方を経験し、内容の質も年々高まっています。

【子供の声から】

- ・お客さんにパッタの説明をしたら、「すごい」という言葉ではなく「楽しかったよ。よく調べたね。」と言ってもらえた。嬉しかった。(3年)
- ・今までたくさんのことを考えたり調べたりしたけれど、大人の意見がたくさん出てきて、とても考えさせられた。私が一番伝えたかった「差別はいけない」ということを「いいね!」ボードを見て伝わったと思った。(6年)

【参観者の声から】

- ・校内での学びが世界課題につながっていることや、発表後の質疑で子供たちが真摯に受け止め、しっかりと対応している様子が印象的だった。なぜそのテーマを調べ発表するのかの追求が、学びを深めていると感じた。



西田英語村

必然性のある学びから世界と関わる感覚を磨く



【子供の声から】

- ・「大きな声で分かりやすく」を心掛けました。まだ、良く分からない単語も多くありましたが、自分の少しの知識で会話ができました。
- ・前回やった時は何を話せば良いか分からなくて、黙ってしまったことが多かったけれど、今回は習った言葉を使ってとにかく話してみることが大切だと分かり、笑顔でたくさん話しました。「おいしい」「楽しい」などの言葉も自分から言えるようになります。

【保護者STAFFの声から】

- ・子供たちがアウトプットする機会があることは、とてもいい経験だと思いますし、親である私も勉強になりました。

STAFF Meeting



地域の方、多くの保護者の方が関わっています。



ホールスクールアプローチ

ESDの視点から教育課程全体を見直す

◆教職員の研究協議会



◆届けよう! 服のチカラプロジェクト
(松溪中学校や近隣保育園等に協力依頼)

◆未来サミットに向けた意見交流会
(松溪中×桃井第二小×西田小)



◆保護者との懇談会 (学校運営協議会)



◆オリンピック・パラリンピック教育



◆屋上芝生の芝刈り



◆オイスカ子供の森計画親善大使との交流



◆チャボとの触れ合い活動 (飼育委員会)



◆NIEサポート (学校支援本部)



◆多様な外部人材と協働した学習
(すぎなみ環境ネットワーク)



◆校内の緑化など (学校支援本部)



◆西田の丘フェス (同窓会×学校支援本部×学校)



◆古本回収 (環境委員会)



学校概要

令和元年度よりUNESCO国際協働プロジェクトのハッピースクーラズに参加しています。



■ 学校の沿革

- 昭和 17年 東京府東京市西田国民学校として開校
19年 長野県小県郡別所村へ集団疎開
20年 空襲により全校舎焼失
桃井第二国民学校教室で授業再開
26年 増築校舎完成(東校舎)
運動場拡張(1,300坪)
27年 増築校舎完成(南校舎)
29年 一次仮校舎改築完成(北校舎)
33年 校地拡張(313坪)
増築校舎完成(西校舎)
42年 第一次鉄筋校舎完成(北校舎)
43年 体育館完成
47年 鉄筋校舎完成(北校舎)
49年 区立南伊豆健康学園併設
50年 鉄筋校舎完成(南校舎)
58年 校地緑地化植樹(610本)
- 平成 4年 体育館改修工事(床・壁面)完了
5年 パソコン室設置工事完了
7年 「西田ゆうゆうハウス」併設開室
15年 プール改修工事完成
校舎耐震補強工事完成
18年 北校舎屋上緑化工事(芝生)
22年 中庭・校庭一部芝生化完了
24年 区立南伊豆健康学園閉園
26年 青少年赤十字加盟
ユネスコスクール登録
28年 ACCU よりサステナブルスクールに認定
29年 第1回ユネスコ NISHITA ESD 子供報告会開催
教育目標を「気付き・考え・行動する子」に変更
東京都持続可能な社会づくりに向けた教育推進校
31年 UNESCO よりハッピースクーラズに認定
- 令和 元年 第10回 ESD 大賞 小学校賞受賞

■ 学級編成・児童数 (令和元年5月現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	4	4	4	3	4	3	22
児童数	109	114	117	91	115	102	648

■ アクセス



■ 東京メトロ(丸ノ内線)・JR(中央線) 荻窪駅より徒歩15分

■ バス：荻窪駅南口「シャレール荻窪」行約10分《松溪中学校》下車徒歩1分
「芦花公園駅」行ほか約10分《西田小学校》下車徒歩3分



豊かな自然環境と学びの場を考える



「ユネスコスクールNISHITA」はどんな学校？

- ・地域の人のことを考え、人を支える学習をしている学校です。(児童)
- ・自分から取り組み、自分で考えることを学んで、世界でその力を発揮できるようになります。(児童)
- ・教育活動に一貫して子供たちの考えや自主性が尊重されていてとても良い。(保護者)
- ・机上で学ぶものとは異なる、大きなものを学んでいる。嬉しい驚きだ。(保護者)

杉並区立西田小学校
NISHITA Elementary School

東京都杉並区荻窪 1-38-15

TEL:03-3392-6828

FAX:03-3393-7591

UPL: <http://www.suginami-school.ed.jp/nishitashou/>